

W.Coういず から風流キッズ

生活クラブ風の村サポートハウス流山の施設内で、保育と親子ふれあいサロンなどの事業を行っています。小さい子どもの保育の大変さや、お年寄りと一緒に暮らしていない家庭が多いなかで、月1回施設の高齢者とふれあいが楽しみです。



W.Co からころ

今年3月に鴨川の生活クラブ虹の街組合員が15人集まって、配食W.Coを設立しました。消費材と地元の素材を使って、心を込めてお弁当を作っています。



W.Coういず ねこの手さくら オアシス

佐倉市で生活支援サービスを行っています。空き家を改装して居場所「オアシス」を作り、様々な企画も行っています。その一つの笑いヨガは、インストラクターの資格も取って出張講座もしています。



W.Co 絆

税務、労務関係で経営をサポートするW.Coです。経理実務はもちろん、ちょっとした相談にも対応し、W.Coを支える側にもなりたいです。



W.Co 風車

移転してから、近隣の人たちが気軽に立ち寄れる場となり、月1回の歌声サロンや年4回の風車市を開催し、地域との交流が深まっています。

W.Co 紙ふうせん

野田市岩名と清水に2店舗を構え、20年以上リサイクルショップ・レストラン（お弁当）として営業してきました。

地域に根差した活動をしてきた経験を生かし、新たに近隣への生活支援事業を始めました。

『総会で出されたQ & Aと意見』

Q：エリアの活動の中で、地域にワーコレを広める活動をするときに、一目で『ワーコレ』とわかるパネルのようなものはあるのか？
意見：もしなければ、連合会で1つ作成して保管し、みんなで使い回すと良いのでは。
A：パンフレットを活用している。パネルは2016

年度に検討したい。
意見：共同購買プロジェクトについて、現在ほどくらい進展しているのか？荷量が増えても（配送の）委託料が変わらない。連合会との契約の書式を整える等、今後の話し合いでしっかり検討してほしい。

ワーカーズ・コレクティブ(W.Co)とは…

同じ目的を持った仲間が作り出す、地域に有用な事業/出資・労働・経営を全員で担う/働くことを通し、社会的・経済的・精神的自立をめざす

第17回 通常総会報告

新しいW.Co 新しい事業所でにぎやかにスタート!

5月25日(水)生活クラブ虹の街本部会議室にてワーカーズコレクティブ千葉県連合会 第17回通常総会を開催しました。各事業所から評決者18名(委任状4通、欠席者1名)、千葉グループの各団体、JFSA(日本ファイバーリサイクル連帯協議会)、市民ネットワーク千葉県の皆様にも来賓として参列していただき、新しく設立した事業所やオブザーバーのW.Coメンバーなど約50名が集まり、2016年度がスタートしました。

総会報告



2016年度は第2次中期計画の最終年度になり、3年間で目指そうとしたことをどこまで到達させることができるのか、が問われる年度です。

地域で必要とされる制度外サービス（インフォーマルサービス）に対応するW.Coについても、徐々に形創られ、さらに発展させ、また続けて新W.Co設立に向けた取り組みを行っていきます。

連合会機能を中間支援組織として位置付け、人員体制、会議のあり方、事務局体制について、次期中期計画に向けて整理していきます。



すべて承認されました

総会後の交流会

総会後の交流会では新しく設立されたW.Coと新たな事業を開始した既存W.Coなど6団体が映像と共に紹介する企画を行いました。

例年は講師を招いて研修会を行っていますが、今年度は新たな事業所やメンバーを皆で知ることからスタートしました。



全員で笑いヨガ

W.Co回転木馬、W.Co樹ボナペティのオードブル料理を囲み、W.Co風車のリユース食器を使って、美味しくいただきました。

後半は参加者全員が自己紹介し、W.Coや団体の皆さんから、それぞれ一言ずつアピールがあり、現在進行形の様々な楽しい取り組みや事業の中での苦勞を出し合いました。

W.Co事業所をコーディネートする連合会機能、街のコーディネーターとなる地域のW.Coが、身近な団体や事業所を知る楽しい時間となりました。

(4面に新しいW.Co事業所を紹介しています)

交流会進行担当 西脇園美 (W.Co菜の花)